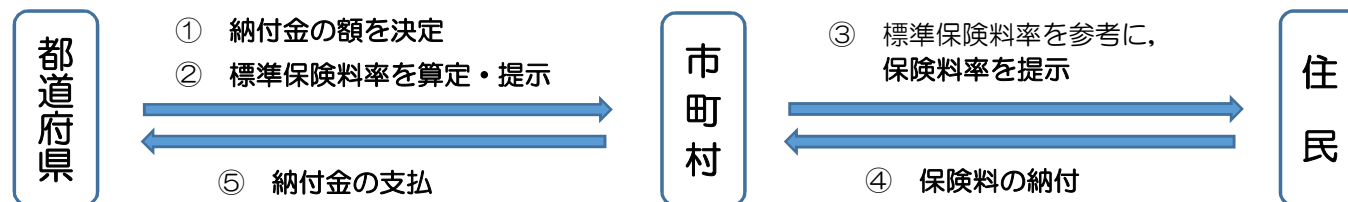


資料1

平成31年度国民健康保険事業費納付金等の 算定結果について

納付金及び標準保険料率の算定について



① 納付金の算定

納付金総額の算定

- 保険給付費等の見込みから、前期高齢者交付金や定率国庫負担などの公費等の見込みを差し引くことで、県全体の納付金総額を算出する。

各市町村に配分

- 県全体の納付金総額を、応益割（被保険者数・世帯数のシェア）と応能割（所得総額・資産総額のシェア）により配分する。応益割と応能割の比率は、県の所得水準に応じて設定する。

※加えて、医療分の場合

- 年齢調整後の医療費水準により調整を行う。
- 高額医療費を県単位で共同負担するための調整を行う。

	応益割	応能割
医療分	1	0.70653
後期分	1	0.71461
介護分	1	0.65010

② 標準保険料率の算定

標準保険料率の算定に必要な保険料総額の算出

- 市町村ごとの納付金額から、当該市町村の特別の事情や実績等に応じて交付される公費を差し引くと同時に、保健事業や出産育児一時金など市町村で取組が異なる費用を加算し、標準保険料率の算定に必要な保険料総額を算出する。

収納率による調整

- 上記の総額を県が定める標準的な収納率(※)で割り戻した後、当該市町村の標準保険料率を算定する。
(※) 市町村ごとの過去3年間の平均収納率。

平成31年度納付金算定の概況

- 納付金総額 H30:203億円 → H31:214億円 (11億円増, 5.8%増)
- 一人当たり納付金額 H30:125,071円 → H31:135,962円 (10,891円増, 8.7%増)
- 一般被保険者数(推計) H30:161,276人 → H31:157,384人 (▲3,892人, ▲2.4%)

- 【H31推計】
- ① 一般被保険者に係る医療保険給付費について、本県の実績を踏まえ推計。
 - ② 前期高齢者交付金、後期高齢者支援金、介護納付金、国費等は国の係数による。

歳出	医療保険給付費等 573億円	後期高齢者支援金 101億円	介護納付金 40億円
歳入	納付金 214億円	公費等 275億円	前期高齢者交付金(概算, 精算) 227億円

H30推計(H29算定)との比較

(単位: 億円)

		H30推計	H31推計	増減額	増減率		
一般被保険者分	歳出	706	714	8	1.1%		
		医療保険給付費	562	570	8	1.5%	
		公費等	504	500	▲4	▲0.8%	
	歳入		療養給付費等負担金	137	141	4	3.5%
			普通調整交付金	66	64	▲2	▲2.9%
			県線入金	33	35	2	5.0%
			特例基金	0.3	0.8	0.5	178.8%
			高額医療費負担金	14	12	▲2	▲17.3%
			概算前期高齢者交付金	219	224	5	2.2%
			※ 精算前期高齢者交付金等	29	18	▲11	▲38.7%
	納付金総額	202	214	12	6.1%		
	納付金総額(退職分含む)	203	214	11	5.8%		

○ 医療保険給付費の推計

国の推計方法をもとに本県の実績を踏まえて算出。

	H27実績	H28実績	H29実績	H30見込	H31推計
医療保険給付費	566億円	562億円	564億円	566億円	570億円
一人当たり	332,122円	335,713円	345,575円	354,027円	362,315円
対前年度伸び率	5.58%	1.08%	2.94%	2.45%	2.34%

〔参考〕 H29算定時における医療保険給付費のH30推計についても、本県の実績を踏まえ算出したが、H30の医療保険給付費は推計以上の伸びを示している。

↓

納付金算定における一人当たり医療保険給付費
H30推計:348,311円 → H31推計:362,315円(4.02%増)

※前期高齢者交付金： 国保・被用者保険の65歳から74歳の前期高齢者の偏在による保険者間の負担の不均衡を、各保険者の加入者数に応じて調整。

当該年度に概算額で交付を受け、2年後に確定した額に基づき精算が行われる。
なお、経過措置により、精算については平成31年度まで市町村ごとに行われる。

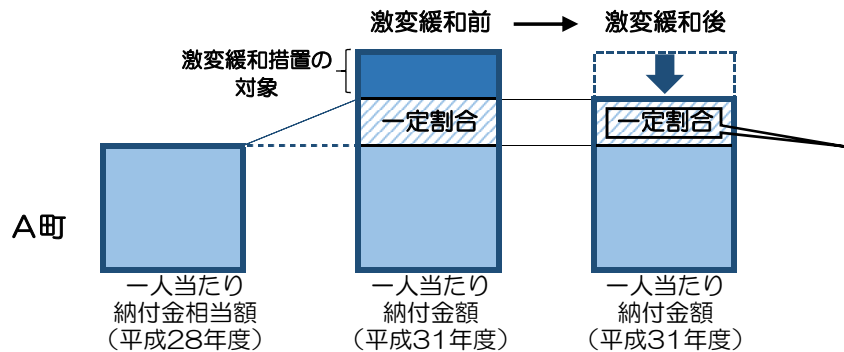
後期高齢者支援金、介護納付金についても、上記と同様の概算交付、精算が行われる。

激変緩和措置

○ 納付金の仕組みの導入等の影響により、被保険者一人当たりの保険料が制度改革前の保険料額と比較して、自然増分等の一定割合を超えて増加する部分に対し、国の暫定措置等、財政安定化基金及び県繰入金を活用して激変緩和を実施する。

【暫定措置等】 国による改革施行当初の激変緩和措置
 【県繰入金】 県による法定繰入れ(保険給付費の9%分)を活用した激変緩和措置
 【財政安定化基金(特例基金)】 施行当初の激変緩和の財源として設置された基金〔H30～35の時限措置〕

①納付金ベースにおける激変緩和措置

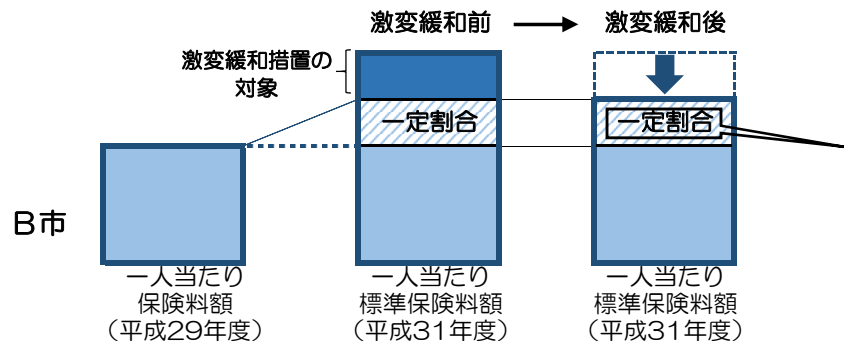


市町村ごとの一人当たり納付金額については、納付金の配分による影響(医療費指数や所得水準等)、前期高齢者交付金等の精算の状況が異なるため、差が生じる。

※ 平成28年度の「被保険者一人当たりの納付金相当額」を基点として、毎年度、自然増分等の一定割合を設定する。

H31算定における一定割合(3カ年度分)	医療分	9.9%
	後期分	11.8%
	介護分	13.5%

②保険料ベースにおける激変緩和措置



市町村ごとの一人当たり標準保険料額については、上記の納付金額における影響のほか、保健事業等の事業費、市町村個別に交付される公費により、差が生じる。

※ 平成29年度の「被保険者一人当たりの保険料額」を基点として、毎年度、自然増分等の一定割合を設定する。

H31算定における一定割合(2カ年度分)	医療分	9.6%
----------------------	-----	------

納付金の激変緩和措置について

激変緩和措置対象：21保険者

(単位：円)

保険者名	平成28年度	平成31年度			
	一人当たり 納付金相当額	【激変緩和前】 一人当たり納付金額		【激変緩和後】 一人当たり納付金額	
		対H28	増減率	対H28	増減率
徳島市	128,431	139,564	8.7%	140,160	9.1%
鳴門市	133,836	145,895	9.0%	146,404	9.4%
小松島市	124,888	140,297	12.3%	136,724	9.5%
阿南市	123,630	135,277	9.4%	134,727	9.0%
勝浦町	119,938	158,733	32.3%	131,514	9.7%
上勝町	106,744	113,346	6.2%	114,712	7.5%
佐那河内村	115,934	131,948	13.8%	123,270	6.3%
石井町	123,849	134,452	8.6%	135,495	9.4%
神山町	141,262	140,926	▲0.2%	141,441	0.1%
牟岐町	128,552	144,192	12.2%	133,696	4.0%
松茂町	134,752	137,200	1.8%	136,951	1.6%
北島町	114,406	132,970	16.2%	124,489	8.8%
藍住町	121,492	133,021	9.5%	131,120	7.9%
板野町	136,018	142,066	4.4%	140,937	3.6%
上板町	110,578	124,856	12.9%	121,064	9.5%
吉野川市	127,578	128,371	0.6%	130,012	1.9%
阿波市	118,429	120,495	1.7%	120,204	1.5%
美馬市	132,284	141,257	6.8%	141,497	7.0%
三好市	131,526	136,135	3.5%	137,912	4.9%
つるぎ町	128,976	132,116	2.4%	133,661	3.6%
那賀町	104,212	141,626	35.9%	103,821	▲0.4%
東みよし町	134,483	148,702	10.6%	145,808	8.4%
美波町	124,733	142,781	14.5%	131,621	5.5%
海陽町	121,158	133,275	10.0%	128,939	6.4%

※ 一般被保険者分について算出。

※ 県繰入金（保険給付費の9%分）の一部を用いて、個別市町村の激変緩和に充当することにより、市町村によっては激変緩和後の納付金額が上昇している場合がある。

標準保険料額の激変緩和措置について

激変緩和措置対象：7保険者

(単位：円)

保険者名	平成29年度	平成31年度			
	一人当たり 保険料額	【激変緩和前】 一人当たり標準保険料額 (法定軽減後)		【激変緩和後】 一人当たり標準保険料額 (法定軽減後)	
		対H29	増減率	対H29	増減率
徳島市	97,016	110,835	14.2%	106,806	10.1%
鳴門市	95,604	113,353	18.6%	109,739	14.8%
小松島市	93,469	97,479	4.3%	97,479	4.3%
阿南市	92,222	99,128	7.5%	99,128	7.5%
勝浦町	93,857	97,450	3.8%	97,450	3.8%
上勝町	74,073	78,163	5.5%	78,163	5.5%
佐那河内村	99,979	93,199	▲6.8%	93,199	▲6.8%
石井町	103,665	92,602	▲10.7%	92,602	▲10.7%
神山町	78,781	97,830	24.2%	87,178	10.7%
牟岐町	89,273	89,875	0.7%	89,875	0.7%
松茂町	98,102	111,580	13.7%	108,633	10.7%
北島町	98,624	92,593	▲6.1%	92,593	▲6.1%
藍住町	88,805	95,354	7.4%	95,354	7.4%
板野町	98,291	102,591	4.4%	102,591	4.4%
上板町	91,622	81,936	▲10.6%	81,936	▲10.6%
吉野川市	82,743	91,633	10.7%	91,633	10.7%
阿波市	97,613	83,555	▲14.4%	83,555	▲14.4%
美馬市	86,861	90,059	3.7%	90,059	3.7%
三好市	78,257	89,756	14.7%	88,959	13.7%
つるぎ町	74,622	80,895	8.4%	80,895	8.4%
那賀町	69,745	78,516	12.6%	72,816	4.4%
東みよし町	90,570	105,344	16.3%	103,701	14.5%
美波町	73,539	75,453	2.6%	75,453	2.6%
海陽町	86,095	95,114	10.5%	95,114	10.5%

※ 一般被保険者分について算出。

※ 平成29年度の保険料額は、平成29年9月末時点の調定ベースをもとに算出。

※ 平成31年度の保険料額は、県内統一の基準によって算定した市町村ごとの標準保険料額を、市町村からの提供データをもとに法定軽減後とした金額。

県独自支援措置について

- 一人当たり標準保険料額について、激変緩和措置を講じてもなお、保険料額の上昇が残る市町村に対し、県独自の財政支援を講じ、新制度移行期における被保険者の保険料負担への影響を緩和。

※H30～32の時限措置

支援措置対象：9保険者

保険者名	平成29年度	平成31年度		平成31年度	
	一人当たり 保険料額	【県独自支援前】 一人当たり標準保険料額 (法定軽減後)		【県独自支援後】 一人当たり保険料額 (法定軽減後)	
		対H29	増減率	対H29	増減率
徳島市	97,016	106,806	10.1%	106,033	9.3%
鳴門市	95,604	109,739	14.8%	106,983	11.9%
小松島市	93,469	97,479	4.3%	97,479	4.3%
阿南市	92,222	99,128	7.5%	99,128	7.5%
勝浦町	93,857	97,450	3.8%	97,450	3.8%
上勝町	74,073	78,163	5.5%	78,163	5.5%
佐那河内村	99,979	93,199	▲6.8%	93,199	▲6.8%
石井町	103,665	92,602	▲10.7%	92,602	▲10.7%
神山町	78,781	87,178	10.7%	86,353	9.6%
牟岐町	89,273	89,875	0.7%	89,875	0.7%
松茂町	98,102	108,633	10.7%	107,783	9.9%
北島町	98,624	92,593	▲6.1%	92,593	▲6.1%
藍住町	88,805	95,354	7.4%	95,354	7.4%
板野町	98,291	102,591	4.4%	102,591	4.4%
上板町	91,622	81,936	▲10.6%	81,936	▲10.6%
吉野川市	82,743	91,633	10.7%	90,735	9.7%
阿波市	97,613	83,555	▲14.4%	83,555	▲14.4%
美馬市	86,861	90,059	3.7%	90,059	3.7%
三好市	78,257	88,959	13.7%	87,090	11.3%
つるぎ町	74,622	80,895	8.4%	80,860	8.4%
那賀町	69,745	72,816	4.4%	72,816	4.4%
東みよし町	90,570	103,701	14.5%	101,206	11.7%
美波町	73,539	75,453	2.6%	75,453	2.6%
海陽町	86,095	95,114	10.5%	94,282	9.5%

※ 一般被保険者分について算出。

※ 平成29年度の保険料額は、平成29年9月末時点の調定ベースをもとに算出。

※ 平成31年度の保険料額は、県内統一の基準によって算定した市町村ごとの標準保険料額を、市町村からの提供データをもとに法定軽減後とした金額。

平成31年度 国民健康保険事業費納付金

(単位：円)

保険者名	平成30年度	平成31年度	増減額	増減率
徳島市	6,342,993,734	6,833,618,142	490,624,408	7.7%
鳴門市	2,020,067,962	2,101,686,627	81,618,665	4.0%
小松島市	1,122,166,784	1,149,429,413	27,262,629	2.4%
阿南市	1,912,159,958	2,000,180,230	88,020,272	4.6%
勝浦町	159,674,980	161,778,426	2,103,446	1.3%
上勝町	32,270,183	38,543,255	6,273,072	19.4%
佐那河内村	78,419,104	79,068,854	649,750	0.8%
石井町	647,449,564	709,759,263	62,309,699	9.6%
神山町	185,867,004	197,122,719	11,255,715	6.1%
牟岐町	138,101,368	153,609,184	15,507,816	11.2%
松茂町	420,072,370	440,231,460	20,159,090	4.8%
北島町	513,148,310	526,091,752	12,943,442	2.5%
藍住町	894,097,367	943,284,577	49,187,210	5.5%
板野町	450,056,869	474,957,625	24,900,756	5.5%
上板町	335,807,554	355,589,840	19,782,286	5.9%
吉野川市	1,075,364,036	1,160,048,240	84,684,204	7.9%
阿波市	1,076,764,477	1,080,138,047	3,373,570	0.3%
美馬市	741,218,090	811,320,900	70,102,810	9.5%
三好市	749,942,705	758,089,638	8,146,933	1.1%
つるぎ町	233,346,334	259,311,858	25,965,524	11.1%
那賀町	196,194,501	201,205,750	5,011,249	2.6%
東みよし町	357,251,717	410,467,207	53,215,490	14.9%
美波町	227,050,824	231,399,690	4,348,866	1.9%
海陽町	339,867,560	341,361,834	1,494,274	0.4%
計	20,249,353,355	21,418,294,531	1,168,941,176	5.8%

※ 一般被保険者分及び退職被保険者分の総額。

平成31年度国民健康保険事業費納付金及び標準保険料率について

1 公表の趣旨

平成30年度から、新たな国民健康保険制度のもと、県は財政運営の責任主体として、市町村ごとの国保事業費納付金の決定及び標準保険料率の提示を行うこととなっている。今般、平成31年度の算定を行ったので公表するものである。

2 納付金算定の概況

保険給付費等の見込みから、前期高齢者交付金や定率国庫負担などの公費等の見込みを差し引き、県全体の納付金額を算出する。

○保険給付費等	714億円 (H30比：1.1%増)
うち医療保険給付費(※)	570億円 (H30比：1.5%増)
○公費等	500億円 (H30比：0.8%減)
○納付金総額	214億円 (H30比：5.8%増)

※医療保険給付費の推計

国の推計方法をもとに本県の実績を踏まえて算出。

一般被保険者分	H27実績	H28実績	H29実績	H30見込	H31推計
一人当たり(円)	332,122	335,713	345,575	354,027	362,315
対前年度伸び率	5.58%	1.08%	2.94%	2.45%	2.34%

なお、納付金算定における一人当たり医療保険給付費は、H30年度(昨年度推計)348,311円→H31年度(今回推計)362,315円で、4.02%増となる。

3 一人当たり納付金額等

【一人当たり納付金額】	135,962円 (H30比：8.7%増)
【一人当たり標準保険料額】	118,689円 (H30比：9.3%増)

医療保険給付費の伸び(4.02%増)等により、一人当たりの納付金額及び標準保険料額が増加している。

特に、前々年度(H29)に交付された前期高齢者交付金等の精算の影響による歳入の減も納付金額等の増加に大きく影響している。

〔前期高齢者交付金等の精算額〕		
H30	H31	増減額
29億円追加交付	18億円追加交付	▲11億円

※精算による影響を除いた場合の標準保険料額の増減率 H30比：5.4%増

なお、市町村ごとにみた場合、納付金の配分による影響(医療費指数や所得水準等)のほか、保健事業等の事業費、市町村個別に交付される公費、前期高齢者交付金等の精算の状況が異なるため、増減率に差が生じる。

4 激変緩和措置について

納付金の仕組みの導入等による影響について、国暫定措置、財政安定化基金及び県繰入金を活用した激変緩和措置を実施。あわせて、県独自の財政支援を最大限講じる(約1億1千万円)ことにより、被保険者の保険料負担への影響を緩和。

※県独自支援後の一人当たり保険料額	117,999円 (H30比：9.3%増→8.6%増)
	〔精算による影響を除いた場合 H30比：4.8%増〕

5 参考

今後、県が示す標準保険料率を参考にして、市町村が保険料率を決定することとなる。

一人当たり納付金額及び標準保険料額

1. 一人当たり納付金額

保険者名	平成30年度 円	平成31年度 円	増減額 円	増減率
徳島市	127,290	140,160	12,870	10.1%
鳴門市	136,356	146,404	10,048	7.4%
小松島市	127,217	136,724	9,507	7.5%
阿南市	125,732	134,727	8,995	7.2%
勝浦町	122,459	131,514	9,055	7.4%
上勝町	82,230	114,712	32,482	39.5%
佐那河内村	115,638	123,270	7,632	6.6%
石井町	118,464	135,495	17,031	14.4%
神山町	138,703	141,441	2,738	2.0%
牟岐町	114,883	133,696	18,813	16.4%
松茂町	132,076	136,951	4,875	3.7%
北島町	116,625	124,489	7,864	6.7%
藍住町	122,106	131,120	9,014	7.4%
板野町	134,585	140,937	6,352	4.7%
上板町	112,424	121,064	8,640	7.7%
吉野川市	118,248	130,012	11,764	9.9%
阿波市	116,286	120,204	3,918	3.4%
美馬市	122,153	141,497	19,344	15.8%
三好市	130,521	137,912	7,391	5.7%
つるぎ町	118,056	133,661	15,605	13.2%
那賀町	99,347	103,821	4,474	4.5%
東みよし町	126,874	145,808	18,934	14.9%
美波町	123,592	131,621	8,029	6.5%
海陽町	119,396	128,939	9,543	8.0%
県平均	125,071	135,962	10,891	8.7%

※ 一般被保険者分について算出。

2. 一人当たり標準保険料額

保険者名	平成30年度 円	平成31年度 円	増減額 円	増減率
徳島市	120,168	129,440	9,272	7.7%
鳴門市	111,945	126,328	14,383	12.8%
小松島市	107,859	115,903	8,044	7.5%
阿南市	109,832	117,805	7,973	7.3%
勝浦町	109,256	114,916	5,660	5.2%
上勝町	68,849	93,600	24,751	35.9%
佐那河内村	104,273	108,331	4,058	3.9%
石井町	93,000	114,873	21,873	23.5%
神山町	98,452	107,278	8,826	9.0%
牟岐町	89,746	111,136	21,390	23.8%
松茂町	114,846	125,311	10,465	9.1%
北島町	107,438	112,439	5,001	4.7%
藍住町	104,209	112,360	8,151	7.8%
板野町	117,115	121,385	4,270	3.6%
上板町	95,424	101,987	6,563	6.9%
吉野川市	100,542	112,614	12,072	12.0%
阿波市	100,010	102,818	2,808	2.8%
美馬市	90,031	110,496	20,465	22.7%
三好市	98,187	109,337	11,150	11.4%
つるぎ町	84,810	100,544	15,734	18.6%
那賀町	84,871	87,626	2,755	3.2%
東みよし町	105,130	120,241	15,111	14.4%
美波町	91,153	93,267	2,114	2.3%
海陽町	105,099	114,226	9,127	8.7%
県平均	108,608	118,689	10,081	9.3%

※ 法定の保険料軽減分を減算する前の額で比較。

※ 県独自支援は制度改革前後（H29とH31）の保険料額を比較して、超過額が大きい市町村に対して措置。

※県独自支援後の増減(対H30)

増減額 円	増減率
8,500	7.1%
11,627	10.4%
8,044	7.5%
7,973	7.3%
5,660	5.2%
24,751	35.9%
4,058	3.9%
21,873	23.5%
8,001	8.1%
21,390	23.8%
9,615	8.4%
5,001	4.7%
8,151	7.8%
4,270	3.6%
6,563	6.9%
11,173	11.1%
2,808	2.8%
20,465	22.7%
9,281	9.5%
15,699	18.5%
2,755	3.2%
12,616	12.0%
2,114	2.3%
8,295	7.9%
9,391	8.6%

[参考] 前期高齢者交付金等の精算による算定過程上の影響額

平成30年度 円	平成31年度 円	増減額 円
▲ 7,254	▲ 1,905	5,349
▲ 3,995	▲ 8,253	▲ 4,258
▲ 6,737	▲ 5,038	1,699
▲ 3,951	▲ 5,964	▲ 2,013
▲ 7,345	13,456	20,801
▲ 32,036	▲ 8,159	23,877
▲ 6,887	▲ 12	6,875
▲ 17,929	▲ 9,076	8,853
1,836	1,139	▲ 697
▲ 23,148	3,086	26,234
▲ 8,716	▲ 10,216	▲ 1,500
▲ 7,855	▲ 8,586	▲ 731
▲ 9,143	▲ 9,515	▲ 372
▲ 10,680	▲ 12,791	▲ 2,111
▲ 14,166	▲ 13,226	940
▲ 11,899	▲ 6,769	5,130
▲ 11,563	▲ 12,048	▲ 485
▲ 13,768	▲ 4,503	9,265
▲ 7,007	▲ 6,273	734
▲ 10,715	▲ 1,499	9,216
▲ 13,614	9,318	22,932
▲ 11,618	4,163	15,781
▲ 5,694	10,767	16,461
▲ 8,602	▲ 2,906	5,696
▲ 8,351	▲ 4,959	3,392

精算による影響を除いた場合

※精算額がマイナスの場合は追加交付であり、保険料の引下げ効果となる。

5.4%

4.8%

平成31年度 標準保険料率の算定結果

①都道府県標準保険料率

医療分		後期高齢者支援金分		介護納付金分	
所得割率	均等割額	所得割率	均等割額	所得割率	均等割額
%	円	%	円	%	円
8.43	48,702	2.66	15,254	2.46	18,279

①都道府県標準保険料率〔2方式〕

全国統一の算定基準による本県の保険料率の標準的な水準

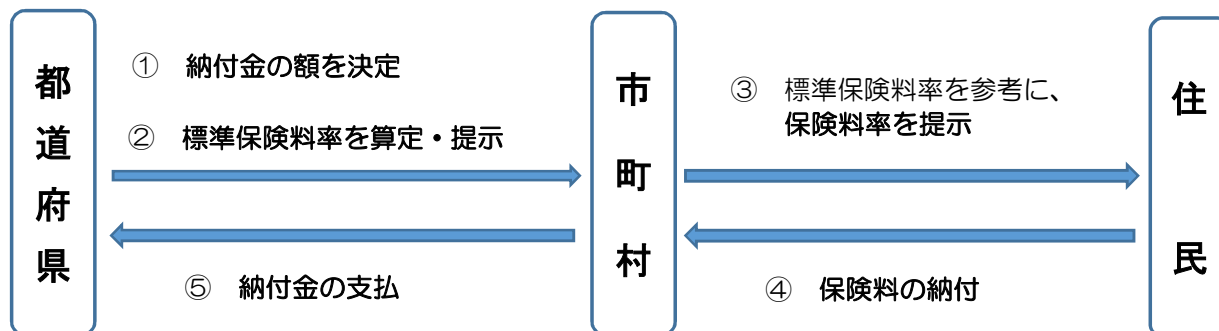
②市町村標準保険料率〔4方式〕

県内統一の算定基準による市町村ごとの保険料率の標準的な水準

②市町村標準保険料率

保険者名	医療分				後期高齢者支援金分				介護納付金分			
	所得割率	資産割率	均等割額	平等割額	所得割率	資産割率	均等割額	平等割額	所得割率	資産割率	均等割額	平等割額
	%	%	円	円	%	%	円	円	%	%	円	円
徳島市	8.68	30.73	31,743	22,539	2.65	9.53	9,753	6,925	2.69	11.97	11,467	5,362
鳴門市	7.57	26.80	27,686	19,658	2.46	8.86	9,064	6,436	2.40	10.67	10,220	4,779
小松島市	7.95	28.13	29,059	20,633	2.40	8.62	8,824	6,265	2.72	12.11	11,597	5,423
阿南市	7.64	27.03	27,930	19,831	2.36	8.48	8,680	6,163	2.40	10.69	10,235	4,786
勝浦町	6.94	24.56	25,372	18,015	2.44	8.79	8,995	6,387	2.41	10.71	10,253	4,794
上勝町	5.67	20.05	20,717	14,710	2.43	8.74	8,948	6,354	2.43	10.81	10,352	4,841
佐那河内村	6.81	24.09	24,884	17,668	2.47	8.90	9,107	6,466	2.38	10.58	10,136	4,740
石井町	7.43	26.31	27,176	19,296	2.40	8.66	8,859	6,291	2.43	10.81	10,353	4,841
神山町	8.34	29.50	30,475	21,638	2.42	8.72	8,918	6,332	2.45	10.88	10,424	4,874
牟岐町	8.39	29.70	30,683	21,786	2.21	7.94	8,129	5,772	2.07	9.22	8,827	4,128
松茂町	7.57	26.80	27,685	19,658	2.39	8.61	8,806	6,253	2.20	9.80	9,382	4,387
北島町	6.66	23.55	24,332	17,277	2.57	9.24	9,457	6,715	2.55	11.33	10,849	5,073
藍住町	6.86	24.29	25,096	17,819	2.34	8.44	8,635	6,131	2.27	10.09	9,665	4,520
板野町	7.89	27.93	28,857	20,489	2.37	8.55	8,745	6,209	2.10	9.31	8,921	4,172
上板町	6.70	23.72	24,506	17,400	2.49	8.95	9,155	6,500	2.38	10.58	10,132	4,738
吉野川市	8.39	29.68	30,664	21,773	2.46	8.84	9,044	6,422	2.43	10.81	10,358	4,843
阿波市	7.37	26.06	26,928	19,120	2.32	8.35	8,541	6,065	2.45	10.89	10,435	4,879
美馬市	8.22	29.09	30,054	21,340	2.39	8.59	8,792	6,242	2.22	9.88	9,458	4,423
三好市	8.52	30.15	31,148	22,117	2.51	9.03	9,243	6,563	2.32	10.30	9,868	4,614
つるぎ町	8.06	28.53	29,478	20,931	2.46	8.85	9,057	6,431	2.31	10.25	9,820	4,592
那賀町	5.88	20.81	21,501	15,267	2.44	8.77	8,972	6,370	1.93	8.57	8,210	3,839
東みよし町	8.96	31.69	32,744	23,250	2.38	8.59	8,786	6,238	2.00	8.87	8,500	3,975
美波町	6.32	22.37	23,111	16,410	2.37	8.53	8,727	6,196	2.40	10.68	10,230	4,784
海陽町	8.24	29.15	30,115	21,383	2.53	9.10	9,314	6,613	2.47	10.97	10,505	4,912

納付金及び標準保険料率の算定について



① 納付金の算定

※医療分の場合

納付金総額の算定

- 医療給付費の見込みから、前期高齢者交付金や定率国庫負担などの公費等の見込みを差し引くことで、県全体の納付金総額を算出する。

各市町村に配分

- 県全体の納付金総額を、応益割(被保険者数・世帯数のシェア)と応能割(所得総額・資産総額のシェア)により配分する。その比率は、県の所得水準に応じて設定する。
- 年齢調整後の医療費水準により調整を行う。
- 高額医療費を県単位で共同負担するための調整を行う。

② 標準保険料率の算定

標準保険料率の算定に必要な保険料総額の算出

- 市町村ごとの納付金額から、当該市町村の特別の事情や実績等に応じて交付される公費を差し引くと同時に、保健事業や出産育児一時金など市町村で取組が異なる費用を加算し、標準保険料率の算定に必要な保険料総額を算出する。

収納率による調整

- 上記の総額を県が定める標準的な収納率(※)で割り戻した後、当該市町村の標準保険料率を算定する。

(※)市町村ごとの過去3年間の平均収納率。

③ 市町村は、県の示す標準保険料率を参考に、保険料率を決定する。